

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施をします。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされておりますこのような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

研究課題名	再撮影管理システムの有効利用と膝関節側面に対する再撮率減少の取り組み
当院の研究責任者（所属）	放射線部 伊藤千明
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	再撮影管理システムを活用して、撮影技術の向上や撮影条件の最適化、再撮影原因の分析することで、膝関節における再撮率の減少を目的とする。
調査データ該当期間	2023年10月1日から2024年12月31日
研究の方法（使用する資料等）	膝関節の一般撮影について、再撮影が発生する原因（ポジショニング、撮影条件、フラットパネルの選択、患者の体動など）の詳細を記録、分析し、撮影技術の改善を図る。
試料/・情報の他の機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」及び適用される法令等に遵守し、画像の匿名化処理を行い個人情報が漏れないよう十分配慮する。
本研究の資金源(利益相反)	なし
お問い合わせ先	研究代表者 朝日大学病院 放射線部 水谷智
備考	